



2022年11月9日

各 位

会社名 株式会社 八十二銀行  
代表者名 取締役 頭取 松下 正樹  
(コード番号 8359)  
問合せ先 企画部長 木村 岳彦  
(TEL. 026-227-1182)

(追加)「2023年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)」  
補足説明資料の追加に関するお知らせ

2022年10月28日に開示しました「2023年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕  
(連結)」添付資料の「2022年度中間決算説明資料」に追加がありますのでお知らせいたします。

追加内容：次ページ以降の「2022年度中間決算説明資料(追加分)」を追加します。

以 上

# 2022年度 中間決算説明資料 (追加分)

## 【目次】

1. 自己資本比率の状況	連・単	1
2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況	連・単	
3. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況	単	3
4. 貸倒引当金の状況	連・単	4

本資料は、2022年10月28日公表資料の追加分であります。

1. 自己資本比率(国際統一基準)の状況

「第3の柱(市場規律)」に基づく「自己資本の構成に関する開示事項」等につきましては、当行ホームページ(<https://www.82bank.co.jp/>)に掲載しております。

【連結】

		2022年9月末			2022年3月末	2021年9月末
			2022年3月末比	2021年9月末比		
総自己資本比率	A/D	16.76%	△ 2.30%	△ 3.63%	19.06%	20.39%
Tier 1 比率	B/D	16.76%	△ 2.30%	△ 3.63%	19.06%	20.39%
普通株式等Tier 1 比率	C/D	16.76%	△ 2.30%	△ 3.63%	19.06%	20.39%

(単位：億円)

総自己資本の額	A	7,330	△ 878	△ 1,179	8,208	8,510
Tier 1 資本の額	B	7,330	△ 878	△ 1,179	8,208	8,510
普通株式等Tier 1 資本の額	C	7,330	△ 878	△ 1,179	8,208	8,510
リスク・アセットの額	D	43,730	678	2,011	43,052	41,718
総所要自己資本額	D×8%	3,498	54	160	3,444	3,337

【単体】

		2022年9月末			2022年3月末	2021年9月末
			2022年3月末比	2021年9月末比		
総自己資本比率	a/d	15.19%	△ 2.43%	△ 3.86%	17.62%	19.05%
Tier 1 比率	b/d	15.19%	△ 2.43%	△ 3.86%	17.62%	19.05%
普通株式等Tier 1 比率	c/d	15.19%	△ 2.43%	△ 3.86%	17.62%	19.05%

(単位：億円)

総自己資本の額	a	6,565	△ 900	△ 1,248	7,465	7,814
Tier 1 資本の額	b	6,565	△ 900	△ 1,248	7,465	7,814
普通株式等Tier 1 資本の額	c	6,565	△ 900	△ 1,248	7,465	7,814
リスク・アセットの額	d	43,209	840	2,189	42,368	41,020
総所要自己資本額	d×8%	3,456	67	175	3,389	3,281

(注) リスク・アセットの額算出において、信用リスク・アセットについては「基礎的内部格付手法」、オペレーショナル・リスク相当額については「粗利益配分手法」を用いて算出しております。

2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況

部分直接償却……………実施しておりません。

【連結】

(単位：百万円)

		2022年9月末			2022年3月末	2021年9月末
			2022年3月末比	2021年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権		6,719	△ 666	△ 187	7,386	6,906
危険債権		82,916	5,037	13,543	77,879	69,372
要管理債権		18,465	△ 3,726	△ 4,992	22,192	23,457
	三月以上延滞債権	108	△ 1,617	△ 125	1,725	234
	貸出条件緩和債権	18,357	△ 2,109	△ 4,866	20,466	23,223
	合計	108,101	643	8,364	107,457	99,737
正常債権		5,942,827	19,990	236,243	5,922,836	5,706,584
総与信残高		6,050,929	20,634	244,607	6,030,294	5,806,321

総与信残高比

(単位：%)

破産更生債権及びこれらに準ずる債権		0.11	△ 0.01	0.00	0.12	0.11
危険債権		1.37	0.08	0.18	1.29	1.19
要管理債権		0.30	△ 0.06	△ 0.10	0.36	0.40
	三月以上延滞債権	0.00	△ 0.02	0.00	0.02	0.00
	貸出条件緩和債権	0.30	△ 0.03	△ 0.09	0.33	0.39
	合計	1.78	0.00	0.07	1.78	1.71

(注) 破産更生債権及びこれらに準ずる債権：破綻先債権及び実質破綻先債権

危険債権：破綻懸念先債権

要管理債権：要注意先債権のうち、三月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当する債権

なお、「三月以上延滞債権」と「貸出条件緩和債権」はリスク管理債権における分類であり、「要管理債権」は金融再生法開示債権における分類であります。本説明資料において、以下も同様です。

【単体】

(単位：百万円)

	2022年9月末			2022年3月末	2021年9月末
		2022年3月末比	2021年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,557	△ 616	△ 1,234	6,174	6,792
危険債権	82,805	5,037	13,575	77,767	69,229
要管理債権	18,465	△ 3,726	△ 4,992	22,192	23,457
三月以上延滞債権	108	△ 1,617	△ 125	1,725	234
貸出条件緩和債権	18,357	△ 2,109	△ 4,866	20,466	23,223
合 計	106,828	694	7,349	106,134	99,479
正常債権	5,986,715	20,915	234,351	5,965,800	5,752,364
総与信残高	6,093,544	21,610	241,700	6,071,934	5,851,843
総与信残高比	(単位：%)				
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.09	△ 0.01	△ 0.02	0.10	0.11
危険債権	1.35	0.07	0.17	1.28	1.18
要管理債権	0.30	△ 0.06	△ 0.10	0.36	0.40
三月以上延滞債権	0.00	△ 0.02	0.00	0.02	0.00
貸出条件緩和債権	0.30	△ 0.03	△ 0.09	0.33	0.39
合 計	1.75	0.01	0.06	1.74	1.69

(参考) 部分直接償却を実施した場合の金融再生法開示債権及びリスク管理債権 【単体】(単位：百万円)

	2022年9月末			2022年3月末	2021年9月末
		2022年3月末比	2021年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,900	△ 382	825	4,283	3,075
危険債権	82,805	5,037	13,575	77,767	69,229
要管理債権	18,465	△ 3,726	△ 4,992	22,192	23,457
三月以上延滞債権	108	△ 1,617	△ 125	1,725	234
貸出条件緩和債権	18,357	△ 2,109	△ 4,866	20,466	23,223
合 計	105,171	927	9,408	104,243	95,762
正常債権	5,986,715	20,915	234,351	5,965,800	5,752,364
総与信残高	6,091,886	21,843	243,760	6,070,043	5,848,126
総与信残高比	(単位：%)				
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.06	△ 0.01	0.01	0.07	0.05
危険債権	1.35	0.07	0.17	1.28	1.18
要管理債権	0.30	△ 0.06	△ 0.10	0.36	0.40
三月以上延滞債権	0.00	△ 0.02	0.00	0.02	0.00
貸出条件緩和債権	0.30	△ 0.03	△ 0.09	0.33	0.39
合 計	1.72	0.01	0.09	1.71	1.63

(注) 部分直接償却とは、自己査定により回収不可能または無価値と判定された担保・保証付き債権等について、債権額から担保の評価額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額(IV分類債権額)を取立不能見込額として、債権額から直接減額することです。

(参考) 業種別リスク管理債権及び金融再生法開示債権額 (正常債権を除く) 【単体】 (単位: 億円)

	2022年9月末			2022年3月末	2021年9月末
	2022年3月末比	2021年9月末比			
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	1,068	6	73	1,061	994
製造業	329	23	46	306	282
農業、林業	7	△ 0	0	7	7
漁業	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	2	△ 0	△ 2	2	4
建設業	44	2	1	42	43
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	4	△ 1	△ 1	6	6
運輸業、郵便業	33	1	5	31	28
卸売業、小売業	185	0	△ 15	185	200
金融業、保険業	2	△ 0	1	3	1
不動産業、物品賃貸業	34	△ 14	2	48	31
その他サービス業	356	△ 5	30	362	326
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	67	2	4	64	63

3. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況 【単体】

(単位: 百万円、%)

	2022年9月末			2022年3月末	2021年9月末
	2022年3月末比	2021年9月末比			
保全額	85,767	3,764	10,668	82,002	75,098
担保等保全額	63,934	2,514	6,845	61,419	57,088
貸倒引当金	21,832	1,249	3,822	20,582	18,010
金融再生法開示債権残高	106,828	694	7,349	106,134	99,479

保全率	80.2	3.0	4.8	77.2	75.4
-----	------	-----	-----	------	------

2022年9月末の内訳

(単位: 百万円、%)

	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	危険債権	要管理債権		計
			三月以上 延滞債権	貸出条件 緩和債権	
資産査定額	5,557	82,805	18,465	108	106,828
担保等保全額	3,815	55,064	5,054	34	63,934
貸倒引当金	1,742	16,799	3,290	19	21,832
引当率	100.0	60.5	24.5	26.0	50.8
保全率	100.0	86.7	45.1	49.4	80.2
2022年3月末比	0.0	1.0	3.9	△ 1.5	3.0
2021年9月末比	0.0	2.4	2.8	△ 34.0	4.8

4. 貸倒引当金の状況

【連結】

(単位：百万円)

	2022年9月末			2022年3月末	2021年9月末
	2022年3月末比	2021年9月末比			
貸倒引当金合計	42,565	1,435	2,500	41,129	40,065
一般貸倒引当金	21,927	456	△ 1,056	21,471	22,983
個別貸倒引当金	20,637	979	3,556	19,658	17,081

【単体】

(単位：百万円)

	2022年9月末			2022年3月末	2021年9月末
	2022年3月末比	2021年9月末比			
貸倒引当金合計	36,764	1,532	2,906	35,232	33,857
一般貸倒引当金	18,222	467	△ 925	17,754	19,147
個別貸倒引当金	18,541	1,064	3,831	17,477	14,709

○引当基準

ア. 一般貸倒引当金

債務者区分	引当基準
正常先	倒産確率に基づく今後1年間の予想損失額を引当。
要注意先 (要管理先を含む)	倒産確率に基づく債権の平均残存期間に対応する期間の予想損失額を引当(要管理先の引当期間の下限は3年)。要注意先のうち、その他要注意先下位区分の非保全額100億円以上の先及び要管理先の非保全額10億円以上の先については原則としてDCF法による予想損失額を引当。

イ. 個別貸倒引当金

債務者区分	引当基準
破綻懸念先	算定区分をⅢ分類額がある先とⅢ分類額がない(ゼロ)先に区分し、Ⅲ分類額に対し、倒産確率に基づく今後3年間の予想損失額を引当。 Ⅲ分類額10億円以上の先及びⅢ分類額10億円未満の先のうち一定の要件に該当する先については、CF控除法による予想損失額を引当。 ※Ⅲ分類額＝債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収見込額を控除した残額
実質破綻先 破綻先	債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収見込額を控除した残額の100%を引当。

(参考) 一般貸倒引当金の無担保部分に対する引当率の状況

(単位：%)

	2022年9月末			2022年3月末	2021年9月末
	2022年3月末比	2021年9月末比			
要管理先	24.4	5.5	5.0	18.9	19.4
その他要注意先	6.7	0.3	△ 0.1	6.4	6.8

(参考) 自己査定分類債権、金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況【単体】

(単位：億円)

自己査定分類(債務者区分別)債権 償却・引当後 (注1) (対象：貸出金等与信債権)					金融再生法開示債権 及びリスク管理債権(注2) (対象：貸出金等与信債権)			
区分 与信残高	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	区分 与信残高	担保・保 証による 保全額	引当額	保全率 (%)
破綻先 16	7	9	—	—	破産更生債権及び これらに準ずる債権 55	38	17	100.0
実質破綻先 38	26	12	—	—				
破綻懸念先 827	569	148	108		危険債権 828	550	167	86.7
要 注 意 先					要管理債権 184	50	(注3) 32	45.1
					三月以上延滞債権 1	0	0	49.4
					貸出条件緩和債権 183	50	32	45.1
					小 計 1,068	639	218	80.2
					正常債権 59,867	(注2) 保証付私募債を含めて おります。 (注3) 要管理先債権に対す る要管理債権額の割 合により按分した一 般貸倒引当金額		
正常先 57,198	57,198							
合 計 60,394	58,585	1,700	108	—	合 計 60,935			

(注1) 保証付私募債は含めておりません。

以 上